

— 住学協同への実験 —

筑豊ゼミ研究会報 11月号

NPO 法人住学協同機構筑豊地域づくりセンター・筑豊ゼミ研究会報第 49 号 2017 年 11 月 10 日

11 月例会は 11 月 15 日(水)午後 7 時～9 時

○市民遺産研究会 近畿大学産業理工学部 4号館1階ピロティ

- ・遠賀川流域の自然・文化・産業遺産について
- ・筑豊富士登山計画について

○古代のロマンに酔う研究会

11月17日(金)15時から 穂波公民館

1. 古代祭参加団体・個人へ、アンケート項目・内容、集約に仕方の検討。来年1月中旬に集約し、まとめと来年度の実施の方針を確定し、2月に公表予定。
2. 来年度の取り組みについて意見交換。

○飯塚(中心市街地)このままで委員会

11月28日(火)19時15分 市民交流プラザ(あいタウン2F)

1. つなぐカフェと商店街連携について
2. その他フリートーク

○住み続けたいまち・住んでみたいまちへ勝手に提案研究会

11月13日(月)15時 会場 飯塚市役所2F多目的ホール

「飯塚つなごうPROJECT」第1弾報告会 :新飯塚から本町へ行きたくなるような提案

○つかこうへいと筑豊研究会

11月は休会 来年4月の「つかこうへい生誕70年」について内容検討中・・・

○情報発信/データデザイン研究会(3号館3階3304-B:情報工房):

○学生ビジネス研究会

コーヒープロジェクト:本格的に商品を販売していきたいと考えています。そのために商品の完全な完成を目指し、販売方法や値段などを考えたいと思います。

筑豊ゼミ・研究会報告

市民遺産研究会

会長 白神 精一

出席者少なく、テーマに沿った話はできず。ポタ山登山:11月例会で最終決定の予定。

古代のロマンに酔う研究会

～遠賀川上流古代祭～ヒミコを捜そう～

会長 藤江 文雄

10月の分科会は参加者が少数だったので、次回の打ち合わせと報告に終わりました。

報告: 祭りに関わって小・中学生から募集していた書とイラストを、歴史資料館に展示することになりました。期日は10月5日から10月29日までです。

打ち合わせ事項:11月は11月15日(水)15時から穂波公民館。

内容:祭りの総括と来年度の取組について。

「遠賀川上流古代祭」の報告

天と人と地に恵まれ期待以上の盛会で終わることができました。ゼミの皆さん方にも 大変協力をいただきました。

この地域一帯に眠る先史来の遺跡・遺物に光を当て、当時のこの地域の清流の様子を想起させ、祭りを通して地域が内蔵している文化を頒布し、地域に対する誇りを蘇らせ、惹いては郷土愛を醸成し、地域の再興を期すという取組に灯りが見えてきたように感じ取りました。

また、実施に向けての経過の中で各行政機関や諸団体との連携が生まれ、力強い協力をいただきました。児童生徒への浸透を図るための活動には、教育委員会と関係学校のご理解と協力も得ることができました。

今後この初回の理念をより高め、広めて行く覚悟を新たにいたしました。

英彦山豊前坊高住神社秋季大祭・柴燈護摩供 2017/11/03



飯塚（中心市街地）このままで委員会

～飯塚のまちについて何でも語ろう～

委員長 縄田 真照

出席者7名

1. 10月22日街道まつり綱引大会を終えて

一般トーナメント5チーム、山笠トーナメント6チーム参加 12:50～13:40

- ・自主警備の説明会で、お茶を出したらどうか。
- ・続けて試合をするとキツイので、一般1回戦、山笠1回戦と交互に行ったらどうか。
- ・選手がヘルメットを着用する時に調節する時間がないので、あと1チーム分余計にあったほうがいい。

2. つなぐカフェ(仮称)設立について

○10月16日(月)に設立準備委員会を立ち上げた。メンバーは、九工大、近短大、ロータリー、ライオンズ、青年会議所、商店街連合会などの代表者。31日(火)に学生との意見交換会を行う。カフェの場所の第一候補は、市民交流プラザで、3大学の授業も行う案も出ている。

○東大阪の大東市では、商店を介して婚活事業をしている。これを応用して、孤立化しているお客と商店とを繋ぐことも出来るのでは。商店街の空き店舗対策もネットワークで活用出来ないか。来年の今頃にはカフェがオープンしている予定なので、商店街との連携を今から考えないといけない。

○商店街にコンビニを誘致するのは難しいが、コンビニを運営することは出来るのでは。本町のほととひろばやチクコレを利用して、アルバイトを雇う。

○10月15日(日)の新飯塚ぶらり市の時に、近大建築学科の学生達とのワークショップの成果と新飯塚から、あいタウンまでの模型を一般の方々に説明して見てもらった。

○九工大の先生から、近大フィールドワークの課程を知りたいと言われたので、自分の判断で資料を全て提出した。カフェが出来ると色々な連携がしやすくなる。

○カフェの運営は専門業者に委託する予定。様々なイベントを打って、学生を呼び込む。3年間は補助金が出るが、その後は独立採算で運営出来る方法を。学生のワガママな希望と企業のメリットがうまくマッチングしていけば、やっていけるのでは。今から半年程かけて、様々なアイデアを出していきたい。

○カフェに対して、年会費を出すだけの企業ではなく、カフェを通じて自社のメリットを探してほしい。不動産会社は、学生が住みたい物件はどんなものなのかという情報がとてもほしいので、是非カフェを利用したい。アパートのリノベーションの提案も学生に依頼したい。空き店舗のリノベも学生のアイデアでもらって、商店街で発表会をしたらどうか。

○商工会議所が窓口の空き店舗対策の補助金申請で、カフェの項目も入れているようだ。群馬県前橋市の商店街では、空きビルを再生した学生マンションが誕生している。「商店街に学生シェアハウス」

住み続けたいまち・住んでみたいまち～勝手に提案研究会

会長 六谷 拓也

「飯塚つなごうPROJECT」

いいつかのまちの繋がりを強くするデザイン提案を継続的に考える

10/15(日) しんいづか商店街で開催された「ぶらり市」に、「飯塚つなごうPROJECT」の展示コーナーを出店しました。雨天になってしまいましたが、幅広い年齢層の方々と直接ご意見をいただける貴重な場となりました。

ぶらり市に合わせて小池ゼミの学生が新飯塚駅からアイタウン周辺までの現況モデルを作成してくれました。



街並みモデルにすることでいつもと違う視点から見る事ができます。知っている場所なので、子どもたちも興味津々(左)



(上右)普段より高い視点から、新飯塚駅、新飯塚商店街方向を見てみました



片峯飯塚市長とも意見交換をすることができました。



地元ならではの貴重なご意見をたくさんいただきました。

10/18(水) 10月例会 [19:00～ 近畿大学産業理工学部 4402教室 / 14名参加]



まち歩き、ぶらり市での展示を終えていよいよデザイン提案のステップへ移ります。そこで10月例会は「中間報告会」と題して、学生に現時点でのアイデアを報告してもらいました。報告をうけて、学生と建築士会及び参加者(一般、市職員)のアイデア意見交換も行いました。みんなをワクワクさせるようなデザイン提案が期待できそうです。

建築士会と小池ゼミのコラボにより取り組んできた「飯塚つなごうPROJECT(第1弾)」も次は、いよいよ市役所での「最終報告会」となります。

この最終報告会の会場は、飯塚市役所 1F 多目的ホールです。一般の方々でも見学できます。ぜひ**学生が飯塚のことを真剣に考えた「デザイン提案」**を見に来てください。

「飯塚つなごう Project」最終報告会

日時: 11月13日(月)15時～ (1時間半程度を予定)

場所: 飯塚市役所2F多目的ホール

※公開での報告会となりますので、どなたでもご覧になれます。

「飯塚つなごうPROJECT」

いづかのまちの繋がりを強くするデザイン提案を継続的に考える
第1弾 新飯塚駅～遠賀川周辺

遠賀川を隔てて”新飯塚地区””本町地区(中心市街地)”の
2つに分かれている飯塚のまち

まちの繋がりを強化すれば、飯塚のまち全体の魅力UPに繋がるのでは……

新飯塚から本町へ行きたくなるような”しかけ”を提案できないか
新飯塚駅前からもう一度 視点を変えて 考えてみます。

近畿大学産業理工学部建築・デザイン学科 小池 博准教授ゼミ生と
筑豊ゼミ 住み続けたいまち・住んでみたいまち 勝手に提案研究会が
デザインで解決することを目標に、継続的に取り組んでいきます。

【お知らせ!! 第1弾 報告会】

テーマに取組んだ学生による公開デザイン提案報告会を行います。

日時: 11月13日(月) 15:00～16:30

会場: 飯塚市役所 1F多目的ホール

【主催】 筑豊ゼミ 勝手に提案研究会

【協賛】 NPO法人 住学協同機構筑豊地域づくりセンター
公益法人 福岡県建築士会飯塚地域会
しんいづか商店街振興組合

【後援】 飯塚市役所

つかこうへいと筑豊研究会

会長 池田 静子

つかこうへい作品について参加者のフリートーキングを行った。来年4月の「つかこうへい生誕70周年」に向けて、地域の図書館や資料館との連携も視野に検討することに。

コーヒープロジェクト:

10月はパッケージの完成を急ぐという目標で活動しました。時間はかかったのですが、一応、ジェットプリンターを使ったパッケージ付きの商品を完成させることができました。あとはこの商品を建築学科の人と改良し、検討していきたいと思います。

近大ファーム:

10月は夏に植えたサツマイモを収穫して畑のメンバーとボランティアのメンバーと調理して食べました。

情報交差点

筑豊ゼミ: <http://www.chikuzemi.com/>

e-mail: chair@chikuzemi.com(運営委員長)

: sec@chikuzemi.com(事務局長)

筑豊地域づくりセンター: <http://www.chikuhou-jugaku.org/>

筑豊ゼミホームページ(<http://www.chikuzemi.com/>)のイベントカレンダーもご覧ください

藤江氏魚楽園：紅葉ライトアップ特別公開

11月1日(水)～30日(木) 17:00～21:00

場所 田川郡川崎町安真木 6388 電話番号 0947-72-7777

特別公開中(11月)は休館日がございます。*11月25日(土)～26日(日)はイベントを予定
通常の営業は9:00～16:00 料金は大人 300円・高校生以下 100円

旧伊藤伝右衛門邸 10周年イベント

スペシャルトークショー

11月25日(土) 12:00～13:30 場所 イヅカコスモスコモン中ホール

入場料:無料 定員:500人(全席自由:要申し込み)

お問い合わせ・申し込み先:飯塚市観光協会 ☎ 0948-22-3511

中村嘉葎雄氏(俳優)、伊藤興十郎氏(伊藤伝衛門の孫)、

宮崎黄石氏(柳原白蓮の孫)など、伊藤伝衛門家ゆかりの人々、大いに語る。

飯塚商店街 11月のイベント情報

●七五三行列

日 時:11月12日(日)正午出発 開催場所:飯塚東町・本町商店街

今年七五三を迎えられるお子様達が、着物や洋服で着飾って、東町から本町の商店街の中を練り歩き、最後は納所八幡宮で参拝します。参加されたお子様には、手形の色紙や千歳飴のお土産があります。*参加お申込みは10月末で締め切っております

お問い合わせは本町商店街事務所 TEL 0948-22-6965

●第78回 いいづか商店街ツアー参加者募集

日 時:11月28日(火)13時～15時 開催場所:飯塚商店街界限

参加費:無料

「お店は知っているけど入ったことがない」、「知らない店には一人じゃはいりにくい」など、行ってみたい店はあるけど、きっかけがなくてそのままになっていませんか? 商店街ツアーに参加すればみんなで行くので、気兼ねなくお店を見て回れます。

今回も街なか案内人のガイドで、5店舗をご案内します。お気軽にご参加下さい。

お申込み・お問い合わせ 飯塚商工会議所 TEL 0948-22-1007

諸藤浩之さんの「葦ペン画」で振り返る筑豊の半世紀

日 時 2017年11月28日(火)午後6時半～午後8時

入場無料

場 所 飯塚市役所2階多目的ホール

講 師 大箸純也氏(近畿大学産業理工学部経営ビジネス学科教授)

演 題 「葦ペン画で振り返る筑豊の半世紀」

主 催 NPO 法人住学協同機構筑豊地域づくりセンター

大箸教授は、飯塚市の葦ペン画家諸藤浩之さんが描きためた約25000点の作品のうち、約3000点をデータベース化しています。当日は、大型スクリーンに諸藤作品を映し、来場者の注文にも応じ、葦ペン画の魅力を語っていただきます。

大型スクリーンに映し出される葦ペン画の魅力を、改めて確認させていただけるものと思います。是非ご鑑賞していただきたく、ご案内申し上げます。

発 行 : NPO 法人住学協同機構筑豊地域づくりセンター 第30期筑豊ゼミ

責任者 : 第30期筑豊ゼミ運営委員長 菊川 清

編集者 : 第30期筑豊ゼミ運営委員会事務局長 主税 洋三

住 所 : 〒820-8555 飯塚市柏の森 11-6 近畿大学産業理工学部気付 第29期筑豊ゼミ

連絡先 : 090-9485-5985 (運営委員長 菊川) 090-8624-2886 (事務局長 主税)

e-mail : chair@chikuzemi.com (運営委員長) sec@chikuzemi.com (事務局長)